

# えぐね

「えぐね」は、日本三大散居村の地、胆沢扇状地の屋敷の北西側に木を森のように植えて、冬の季節風から屋敷を守る防風林です。快適な住環境を形づくり、日本の原風景を代表する景観を生み出しています。本校が胆沢の地や人6にとってなくてはならない「えぐね」のような存在であり続けたいと願い、校報の名前にしています。〈学校HP [tps://isawachu.edumap.jp](https://isawachu.edumap.jp)〉

## 地区中総体6月17・18日



部長会の要望を受け、22日から部活動の時間延長を始めています。部長には、時間を有効に使い、見通しをもって活動や練習に取り組んでほしいということを伝えました。よい準備を進め、当日を迎えてほしいと思います。

今年度の地区中総体は、観客や応援についての制限を行わない開催です。具体的な観覧や応援については、各部の大会参加計画を通じて、会場ごとの確認をお願いします。

## 学習コンクール

23日に国語の学習コンクールを実施しま

した。事前取組を続けて当日を迎える形ですが、各学年とも準備を進める中で、合格者・満点者が多くなり、成果が表れていました。

取り組み方などを、次のコンクールや定期テストの学習に生かしてほしいと思います。

## 誉め言葉のシャワー

いじめ防止につなげることを目的に生徒会活動として実施しています。胆沢ハートネットプライドの一環としての取組です。学習用PC端末に班員のいい所や感謝したい内容を打ち込み、交流を進めました。この後、振り返りの共有につなげていく予定です。



## 学校支援地域本部事業

奥州市では中学校区を単位として、地域の特性・特色を生かした学校と地域の協働によ

る学校支援体制づくりを推進しています。

胆沢中学校校区でも実施しており、交通安全指導、校内装飾、授業補助、読み聞かせ、校内環境整備などについてボランティアを募り、活動に参加していただいています。

新たにご協力いただける方は中学校（学区内小学校）へご連絡いただきたいと思います。

## 1・2年生の学習遠足

1年生は31日に平泉方面へ、2年生は1日に陸前高田方面へ、それぞれバスを利用した学習遠足に出かけました。

1年生は世界遺産に登録されている平泉の価値を学ぶこと、2年生は東日本大震災とこれまでの復興について学ぶことを主目的としながら、集団で行動する際に必要な事柄を実体験から学ぶこともめざした内容でした。

校外での学習は印象深く思い出に残るものです。この後のまとめの学習に経験したことを活かしてほしいと思います。

## SNS利用とネット安全

様々なところで中学生のSNS利用でのトラブルについて紹介されています。ネット上のコミュニケーションは、実際の対面でのやりとりに共通する部分と、ネットならではの事柄があります。気をつけさせたい点です。

### < 中高生のトラブル例 >

- ・文字と話し言葉のちがいによる誤解
- ・SNSを通じたいじめ
- ・投稿や写真などによる個人情報の流出
- ・投稿の炎上
- ・他者へ誹謗中傷
- ・違法アップロードとダウンロード（著作権）
- ・詐欺被害や不当請求
- ・課金トラブル
- ・自画撮り被害
- ・アカウントの乗っ取り、なりすまし
- ・実際に会うことによる被害

家庭での話し合いやルールづくりは行われていると思いますが、安全な利用への声かけの継続をお願いします。また、万が一の場合どうしたらよいか、ルールを守れなかった場合どうするか、についても確認をお願いします。

## 高1調査⑭ 「地域活動」

学校外のボランティア・地域行事の手伝いへの参加

週1回以上	0. 7%
月に2～3回	1. 0%
月に1回程度	3. 2%
半年に数回程度	14. 2%
参加していない	80. 3%

学校の授業や課外の活動を充実させた高校生には、時間的に継続した参加は難しいのだと思います。一方、誰かのために行動したいという思いは、誰もがもっているものです。地域行事を含め、機会をとらえて参加することは、周囲のためであり、自分のためでもあると思います。